第 11 講 【近世編】近世のはじまり
PART2 ルネサンスの精神と広がり

Chapter 1　ルネサンスの背景とイタリア = ルネサンス

目標
ルネサンス運動の基調となる考えを理解しよう。
イタリア = ルネサンスが衰退した理由をおさえよう。

1 イタリア = ルネサンスの背景

14 世紀のイタリアで，古代ギリシア・ローマの文化を模範とし，人間の自由・理性を尊重する文化運動「**ルネサンス**」が開花した。

①地中海経由の東方貿易によってイタリアの諸都市が繁栄。〔　　　　　　　　　　　〕などの富裕な商人や，ローマ教皇，貴族などが学者や芸術家を保護した

②十字軍などによってビザンツ帝国やイスラーム圏の文化，諸学問と接触した

③ローマには古代ローマの遺跡や美術品が各地に残されていた

④中世キリスト教の禁欲的な価値観から脱却し，人間性豊かな生き方を追求する**「人文主義（ヒューマニズム）」**が，ルネサンスの基調精神となった

2 初期のイタリア = ルネサンス

①文芸

A 〔　　　　　　〕…詩人。イタリア = ルネサンスの先駆者。ラテン語ではなく，だれでもわかる**トスカナ地方**の口語で『**神曲**』を著す

B 〔　　　　　　　　　　〕…詩人・人文主義者。ローマ時代の古典作品を復活させ，恋愛詩『**叙情詩集**』を著す

C 〔　　　　　　　　　　〕…作家・人文主義者。『**デカメロン**』を著し，ペスト（黒死病）流行下の人間の欲望や偽善を風刺

D 〔　　　　　　　　　　　　〕…政治家・思想家。『**君主論**』を著し，政治を宗教や道徳と切り離し，現実的な統治を行う君主の必要性を唱える

②芸術

A 〔　　　　　　　　〕…ルネサンス絵画の先駆者。「聖フランチェスコの生涯」

B〔　　　　　　　　　　　　　〕…画家。

「ヴィーナスの誕生」「春」（プリマヴェーラ）

C **ブルネレスキ**…建築家・彫刻家。フィレンツェの**サンタ＝マリア大聖堂**のドームを設計

D **ブラマンテ**…建築家・彫刻家。カトリック教会の総本山**サン＝ピエトロ大聖堂**を設計

「春」（プリマヴェーラ）

E **ドナテルロ**…彫刻家。ルネサンス最初の裸体像「ダヴィデ像」，「聖ジョルジオ像」

3 最盛期のイタリア＝ルネサンス

①〔　　　　　　　　　　　　　　　　　〕

芸術・科学・技術などあらゆる分野に才能を発揮し，「万能人」と呼ばれる。遠近法を用いた絵画**「最後の晩餐」「モナ＝リザ」**がある

②〔　　　　　　　　　　　　〕

イタリア＝ルネサンスを代表する彫刻家・画家。彫刻**「ダヴィデ像」「ピエタ」**，システィナ礼拝堂の大壁画**「最後の審判」「天地創造」**がある

③〔　　　　　　　　　　　〕

聖母子像を多く描く。システィナ礼拝堂の**「アテネの学堂」**が有名

4 イタリア＝ルネサンスの衰退の要因

16世紀後半には，イタリア＝ルネサンスは衰退し，ルネサンスの中心は西欧諸国へ移った。

①**商業革命**で，東方貿易が衰退。経済の中心が大西洋へ移ってイタリア諸都市が没落した

② 1494年～1559年の**イタリア戦争**で外国軍の侵攻を受け，国内が荒廃した

③教会や君主，富裕な商人の保護下にあり，社会変革をもたらさなかった

まとめ

ルネサンスの基調である人文主義は，古代ギリシアやローマにならって人間性を解放しようとする運動であった。

商業革命で商業の中心部が大西洋岸に移り，イタリア戦争の混乱も伴ってイタリア諸都市が衰退したことによる。

Chapter 2　ルネサンスの広がり

目標　トマス = モアは主著で何を批判したのだろうか。
エラスムスの活動が後世に与えた影響について学ぼう。

1　西欧ルネサンス

①フランス

A 〔　　　　　　　　〕…**『ガルガンチュアとパンタグリュエルの物語』**で社会を風刺

B 〔　　　　　　　　〕…随筆集**『エセー（随想録）』**で人間の内面を探究

②イギリス

A 〔　　　　　　　　〕…**『ユートピア』**で理想社会を描き，イギリスの政治を批判

B 〔　　　　　　　　〕…劇作家。**『ハムレット』『ヴェニスの商人』**

C **チョーサー**…**『カンタベリ物語』**で社会を風刺

③スペイン

〔　　　　　　　　〕…**『ドン = キホーテ』**で騎士道や社会の矛盾を風刺

④ネーデルラント地方

A 〔　　　　　　　　〕…油絵画法を改良。「ガン（ヘント）の祭壇画」

B 〔　　　　　　　　〕…16 世紀最大の人文主義者。**『愚神礼賛』**で教会の腐敗を批判

C 〔　　　　　　　　〕…農民の風俗を生き生きと描き，農民画家といわれる。「農民の踊り」

⑤ドイツ

A 〔　　　　　　　　〕…銅版画で有名。「四人の使徒」

B **ホルバイン**…肖像画家。「エラスムス像」

「農民の踊り」

2 ルネサンスの科学や技術

①地球観の転換

A　ポーランドの神父〔　　　　　　　　　　〕が，宇宙の中心は太陽であり，その周りを惑星が回っているとする**地動説**を理論化

※中世は，地球が宇宙の中心で，その周りを太陽や惑星が回っているとする**天動説**が主流だったため，教会の弾圧を恐れて死の直前に公表。

※地動説を主張したイタリアの哲学者**ジョルダーノ＝ブルーノ**は処刑される。

※地動説を擁護した〔　　　　　　　　〕は宗教裁判で，地動説の放棄を迫られる。

B　ドイツの天文学者〔　　　　　　　　〕が，天体観測の結果をもとに惑星の運行法則を発見

C　天文学者の**トスカネリ**が**地球球体説**を唱える

→コロンブスはトスカネリの説を根拠に，西回りでインドを目指す

②技術の発達

A　火薬を使用する鉄砲や大砲などの**火器**が改良され，戦術が変化

→騎士階級が没落（軍事革命）

B　中国伝来の〔　　　　　　〕が実用化され，海外進出を可能にする

→**大航海時代**の到来

C　〔　　　　　　　　　　　　　　〕が**活版印刷**を実用化

※製紙法の普及とともに大量の印刷物が可能となり，新しい思想の普及に貢献。

まとめ

トマス＝モアは主著『ユートピア』で理想郷を描き，イギリスの政治を批判した。

エラスムスは主著『愚神礼賛』でカトリック教会を批判し，その活動は宗教改革の下地になったとされる。

第11講　PART2　確認問題

1　イタリア＝ルネサンスを保護した，フィレンツェの富裕な商人の一族はどれか。

①　ハプスブルク家　②　ヴァロワ家
③　メディチ家　④　テューダー家

2　トスカナ地方の口語で『神曲』を著した，イタリア＝ルネサンスの先駆者はだれか。

①　チョーサー　②　ペトラルカ
③　ダンテ　④　マキャヴェリ

3　黒死病流行下の人間の欲望や偽善を風刺した，ボッカチオの代表作はどれか。

①　『カンタベリ物語』　②　『デカメロン』
③　『抒情詩集』　④　『ガルガンチュアとパンタグリュエルの物語』

4　イタリア＝ルネサンスを代表する画家，ラファエロの説明として正しいものはどれか。

①　システィナ礼拝堂の壁画「最後の審判」を描いた。
②　遠近法を用いて「最後の晩餐」を描いた。
③　ヴァチカン宮殿の壁画「アテネの学堂」を描いた。
④　ギリシア神話を題材に「ヴィーナスの誕生」を描いた。

5　著書『愚神礼賛』で教会の腐敗を批判した人物はだれか。

①　エラスムス　②　トマス＝モア
③　ラブレー　④　セルバンテス

6 『農民の踊り』などを描き，農民画家とも呼ばれたネーデルラントの画家はだれか。

① デューラー　② ホルバイン
③ ファン＝アイク兄弟　④ ブリューゲル

7 地球球体説を唱え，コロンブスの大西洋西航に影響を与えた天文学者はだれか。

① コペルニクス　② トスカネリ
③ ケプラー　④ ガリレイ

8 中国から伝来し，大航海時代における遠洋航行を可能にしたものはどれか。

① 羅針盤　② 製紙法
③ 火薬　④ 活版印刷

第 11 講　PART 2　確認問題 解答

1 解答：③　**メディチ家**は 15 世紀に入ると隆盛を極め，フィレンツェの支配権を握るとともに，芸術家や学者の保護に努めた。

2 解答：③　**ダンテ**は『神曲』をトスカナ地方の口語で著し，イタリア＝ルネサンスの先駆となった。

3 解答：②　ボッカチオの代表作『**デカメロン**』は，イタリア＝ルネサンス散文学の最高傑作といわれ，イギリスのチョーサーなどにも影響を及ぼした。

4 解答：③　ラファエロは，ローマ教皇の依頼を受けてヴァチカン宮殿の署名の間に，古代ギリシアの学者をテーマに壁画**「アテネの学堂」**を描いた。

5 解答：①　**エラスムス**は，代表作『愚神礼賛』で教会の腐敗を批判して宗教改革に影響を与えたが，ルターの宗教改革には同意しなかった。

6 解答：④　**ブリューゲル**は，農民や民衆の風俗を描いた。

7 解答：②　コロンブスは，**トスカネリ**の地球球体説を信じ，大西洋を西航してインドを目指した。

8 解答：①　**羅針盤**は方位を測定する道具で，羅針盤が実用化されたことで遠洋航行が可能となった。